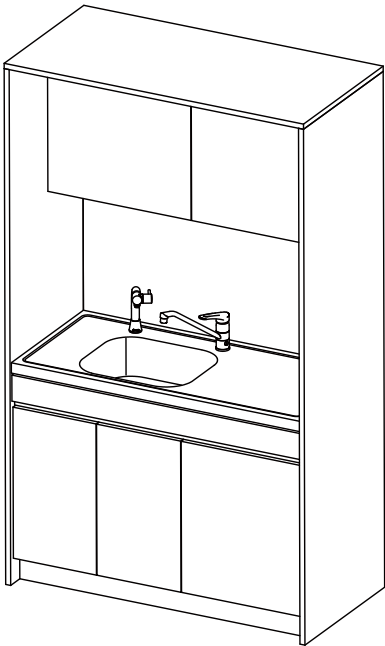


ビジネスシンク
BS-U シリーズ

- ◆本製品ご使用の前に必ず本書をお読みいただき、十分理解したうえで設置・ご利用ください。
- ◆設置工事後は本書をご使用になる方へお渡しください。
- ◆本書はいつでも取り出せる所定の場所に保管してください。

※本書に記載されている事項を守らずに発生した事故について、弊社は一切責任を負いません。



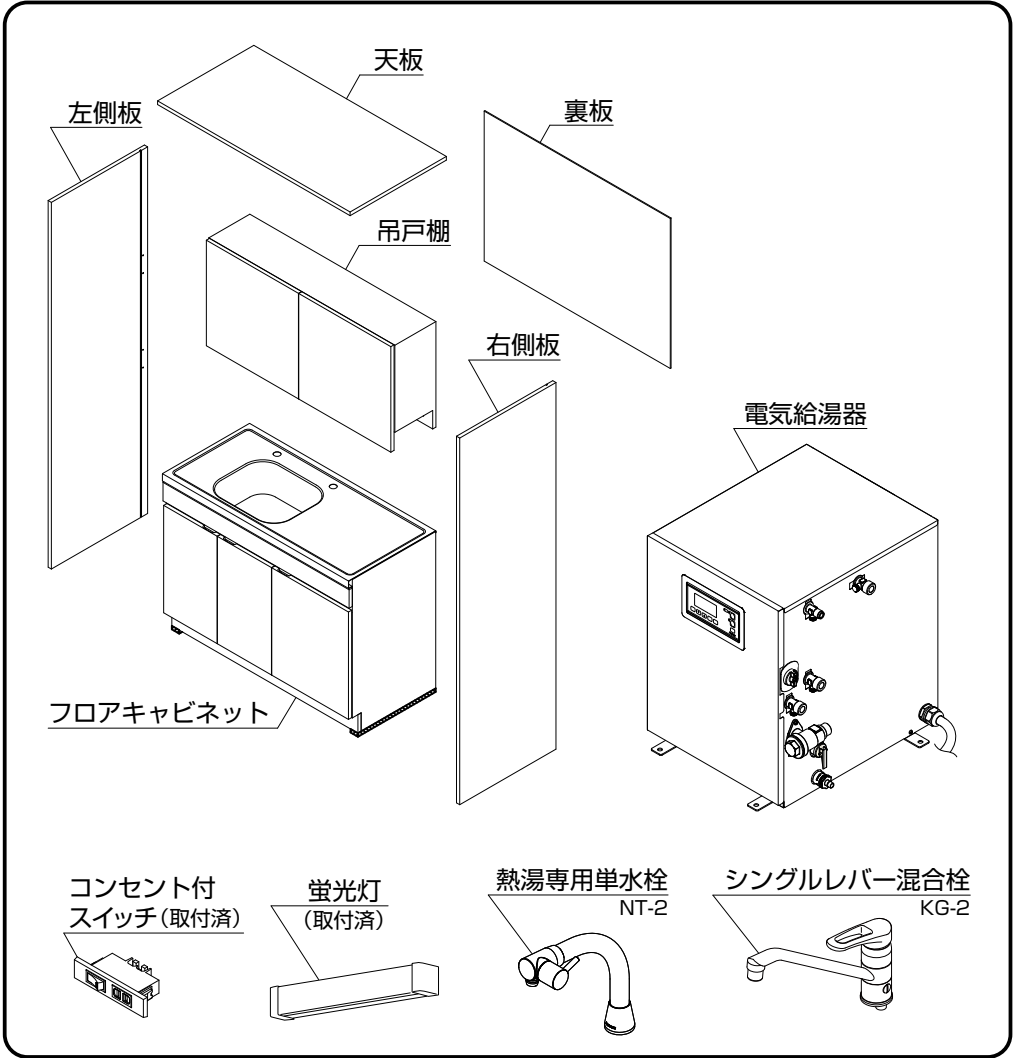
施工前にご確認ください

部品の確認

以下の部品があることを確認してください。

品名		数量	備考
木部	天板	1	
	左側板	1	
	右側板	1	
	吊戸棚	1	LED 蛍光灯 コンセントスイッチ取付済
	フロアキャビネット	1	
	裏板	1	
ねじ	天板用	7	3.5 × 38
	吊戸棚・フロアキャビネット用	20	3.5 × 38 ワッシャー、白キャップ付
	裏板用	14	3.5 × 16
	給湯器固定用	3	6 × 15
配管部材	1/2B 六角ニップル	2	
	1/2B パッキン	6	
	1/2B フレキ管	3	熱湯用、混合湯用、二次給水用

品名		数量	備考
水栓	熱湯専用単水栓	1	NT-2
	シングルレバー混合栓	1	KG-2
その他	電気給湯器	1	
	戸当たりゴム	20	
	防水シール剤	1	
	組立手順書	1	本紙です。施工後は保管してください。

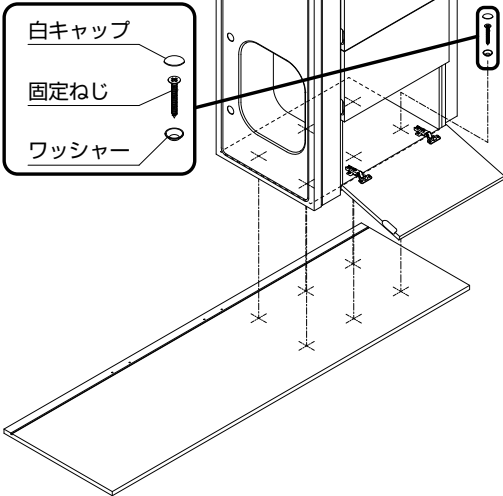
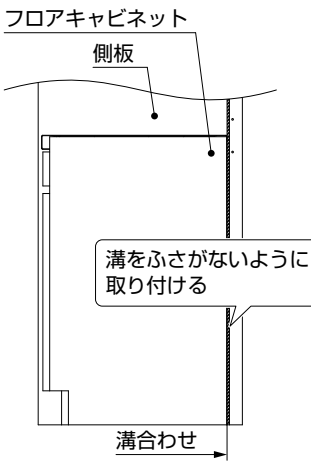


ユニットの組み立て

木部の組み立て

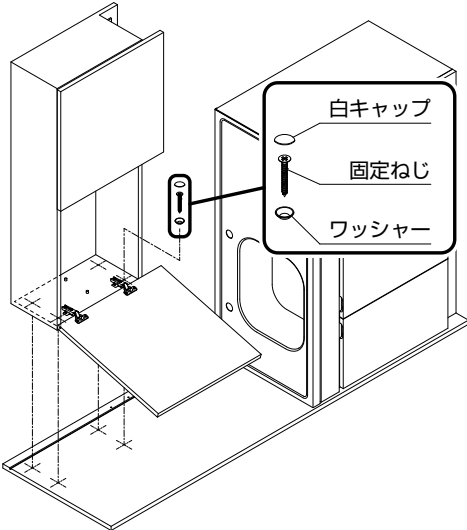
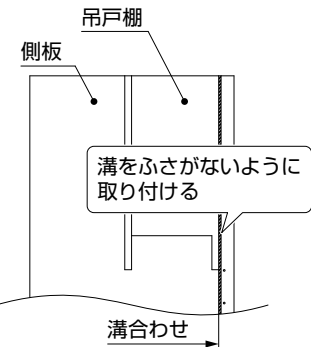
①付属のねじ(3.5 × 38)で左側板にフロアキャビネットを取り付けます。(6箇所)

※フロアキャビネットを取り付ける際は、フロアキャビネットの端面を側板の溝に合わせ、溝をふさがないように取り付けてください。



②付属のねじ(3.5 × 38)で左側板に吊戸棚を取り付けます。(4箇所)

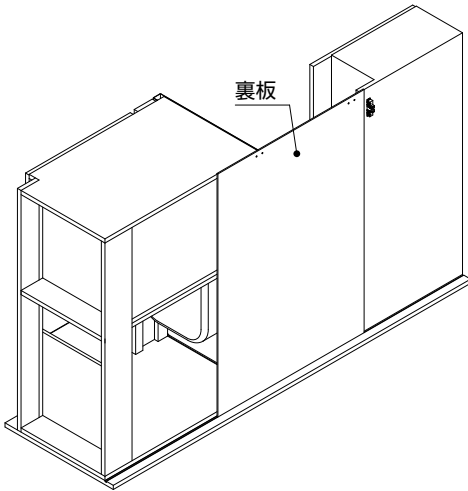
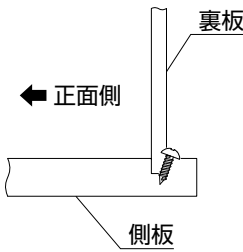
※吊戸棚を取り付ける際は、吊戸棚の端面を側板の溝に合わせ、溝をふさがないように取り付けてください。



ユニットの組み立て(つづき)

③裏板を左側板の溝に入れ、付属のねじ(3.5 × 16)で左側板に固定します。

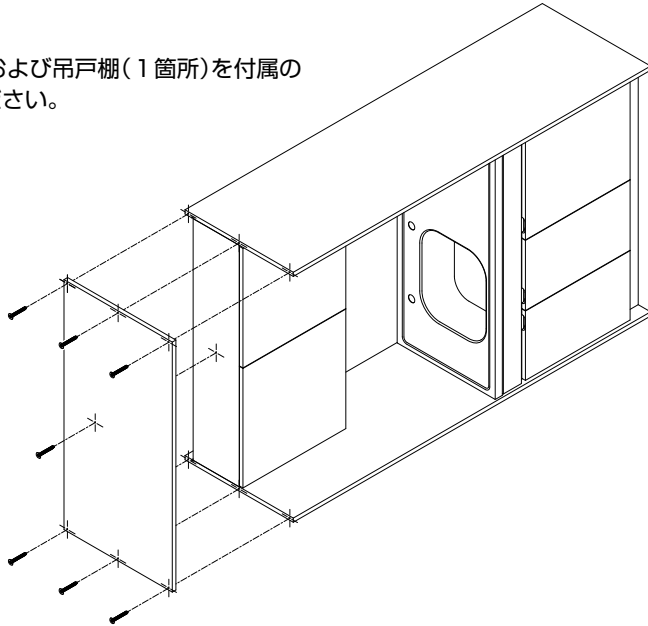
※裏板を取り付ける際は、向きに注意してください。固定用の下穴(凹み)がある面を裏面に向けてください。



④手順①～③を参照し、フロアキャビネット(6箇所)、吊戸棚(4箇所)、裏板(2箇所)をそれぞれ右側板に固定してください。

※右側板を取り付ける際は、左側板とのズレに注意してください。

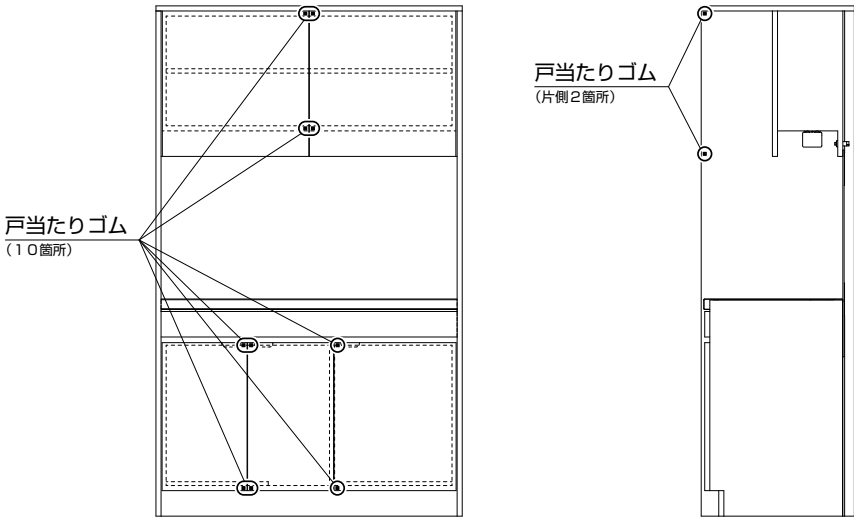
⑤天板を側板(左右3箇所ずつ)、および吊戸棚(1箇所)を付属のねじ(3.5 × 38)で固定してください。



ユニットの組み立て(つづき)

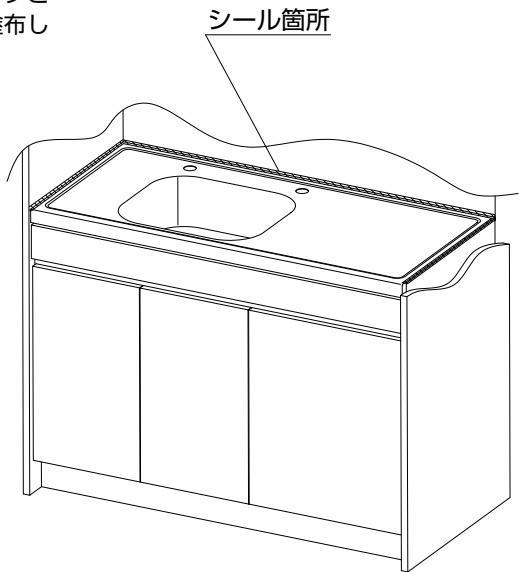
戸当たりゴムの貼り付け

- ①フロアキャビネット、吊戸棚の各扉の内側に戸当たりゴムを貼り付けます。
- ②左右側板に戸当たりゴムを貼り付けます。



防水シール剤の塗布

- ①図の斜線の箇所に防水シール剤をシンクと側板・裏板との隙間を埋めるように塗布してください。

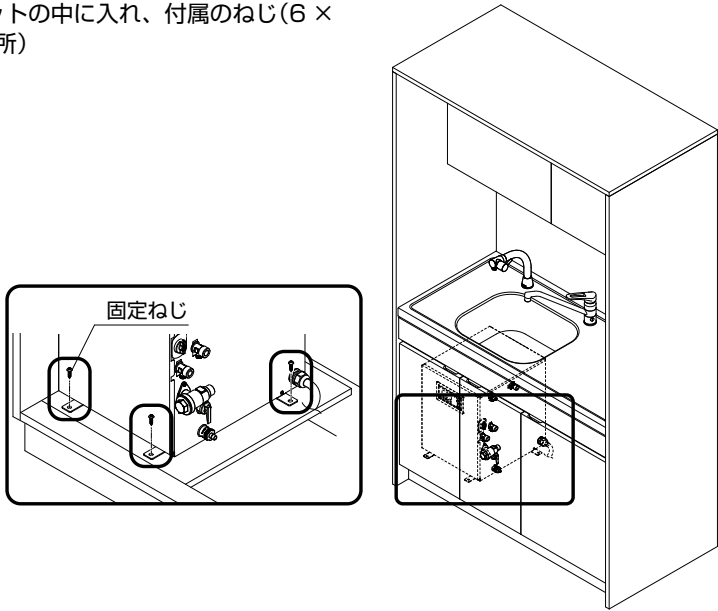


- 5 -

給湯器の取り付け(つづき)

給湯器の固定

- ①給湯器をフロアキャビネットの中に入れ、付属のねじ(6 × 15)で固定します。(3箇所)



組み立て後の確認

組み立て後は、以下の項目をご確認ください。

項目	チェック内容	チェック
ユニット	木部、蛍光灯、コンセント等にながつきがない。	☐
給湯器	各配管の接続部分にゆるみがない。	☐
	給湯器にながつきがない。	☐
その他	水栓にながつきがない。	☐

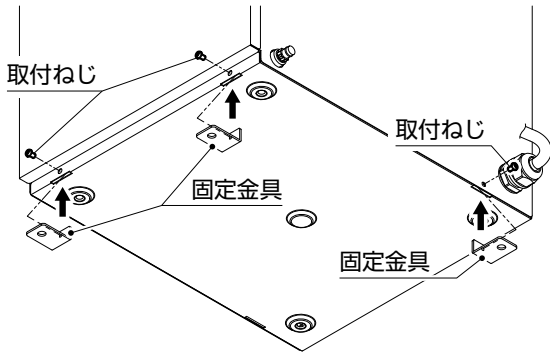
※排水・給水・逃がし銅管の接続は、設備工事です。
排水管は耐熱性の物を使用してください。

- 7 -

給湯器の取り付け

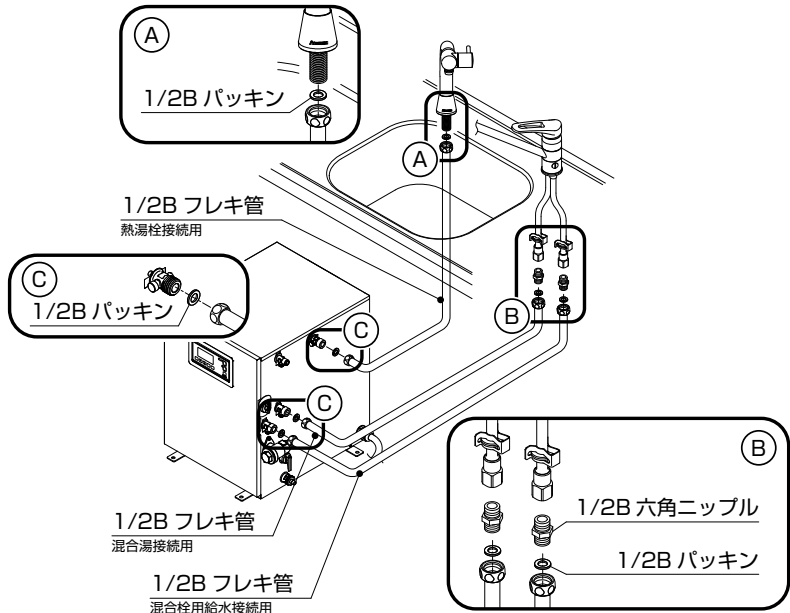
固定金具の取り付け

- ①給湯器に固定金具を取り付けます。(3個)
取付方法の詳細は給湯器の工事要領書を参照してください。



水栓の取り付け、および水栓と給湯器の接続

- ①水栓の工事要領・取扱説明書を参照し、熱湯専用単水栓、およびシングルレバー混合栓をフロアキャビネットに取り付けます。
- ②熱湯専用単水栓、およびシングルレバー混合栓を付属のフレキ管でそれぞれ給湯器と接続します。



- 6 -

使用上の注意

以下の内容はお客様への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、お守りいただく事項です。
ご使用前に必ずお読みになり、内容をよく理解された上で正しくお使いください。
※記載されている事項を守らずに発生した事故について、弊社は一切責任を負いません。

警告表示および記号の意味

本書では、取り扱いを誤った場合などの危険の程度を、次の2つのレベルに分類しています。

警告 この表示の欄は、「死亡、または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

注意 この表示の欄は、「傷害を負う可能性、または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

△の記号は、注意(警告を含む)を払う必要のある事項を示しています。
△の中に具体的な注意内容が描かれています。
(左図の場合は「高温注意」という意味です。)

⊘の記号は、してはいけない行為(禁止行為)を示しています。
⊘の中や近くに、具体的な禁止内容が描かれています。
(左図の場合は「分解禁止」という意味です。)

●の記号は、しなければならない行為(強制行為)を示しています。
●の中に、具体的な指示内容が描かれています。
(左図の場合は「電源プラグをコンセントから抜くこと」という指示です。)

警告

絶対に改造はしないでください。
火災、感電、やけど、タンク破損やケガの原因となります。

注意

水道水以外は使用しないでください。
井戸水などを使用すると腐食などにより漏水するおそれがあります。

水道水に添加物を混ぜないでください。
健康を害したり、漏電、漏水、故障の原因となります。

《修理に関するお問い合わせ》

ご連絡の際には使用製品の型番・製造番号等の情報をご用意ください。
一般電話・公衆電話・携帯電話の場合(市内通話料金でご利用可能です)

※PHS、IP電話からはご利用になれません。その場合には関東地区のお客様はサービス受付課、その他の地域のお客様は最寄りの営業所もしくは地区販売会社まで直接お電話ください。

サービス受付課 TEL: 03(3621)2161(代) FAX: 03(3621)2163

0570-011039

●本書に記載の内容は、製品の改良や仕様の変更などにより予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。
UB00D21001

VEGETABLE OIL INK

この印刷物は、再生紙と植物油インクを使用しています。
'21.09-1-1-0 ①

- 8 -